

5月18日(土)にふれあい看護体験が行われました



今年も「看護の日・看護週間」行事の一環として当院でも「ふれあい看護体験」を実施し、コザ高校に通う高校生 10 名の学生さんが参加されました。

学生さんたちは白衣に着替えて、病棟やデイケアにて療養者とのふれあいや血圧測定など、普段ではなかなか体験することのできない看護師の仕事を経験されました。

体験に参加された学生さんの多くが将来は看護師になることを希望しており、今回のふれあい看護体験を終えてさらに看護師になりたいという気持ちが強くなったようです。

以下は、学生さんの感想です。

「ピリピリして静かな雰囲気だと思っていたけど、実際はとても明るくて楽しくできました。」
「精神病院にはじめは抵抗があったけど、今は精神科につきたいなと思えるくらいなのしかったです。」

「患者さんひとりひとり個性があり、コミュニケーションがとても大切になる科だなーっと思いました。」

「絶対看護師になりたいっていう気持ちになりました。」

「ふれあい看護を後輩にもすすめたいと思いました。」

みなさんお疲れ様でした。